

令和4年3月9日 議会運営委員会 議事録
9時30分 開会

○出席委員 (4人)

委員長 山崎 年一
副委員長 北地 範久
委員 藤川 和弘、小田上 尚典
議長 賀屋 幸治
副議長 網谷 芳孝

○欠席委員 (2人)

委員 児玉 朋也、日域 究

○山崎委員長 皆さんおはようございます。定足数に達しておりますので、ただいまから議会運営委員会を開会いたします。なお、日域委員と児玉委員より欠席届が出ておりますので、よろしくお願いします。

それでは、議事日程にしたがいまして議事を進めてまいりたいと思います。

日程1、議案の提出についてを議題といたします。

事務局から、説明をお願いします。

局長。

○三上議会事務局長 それでは、御説明させていただきます。

ロシアのウクライナへの軍事侵攻に抗議し平和的解決を求める決議でございます。

本件につきましては、3月3日の各派代表者会議において協議し、内容について調整が行われた結果、大竹市議会としても当該決議をすべきと判断され、今回、議案として提出する運びとなりました。

提出する決議案の内容、提案理由につきましてはサイドボックスに記載のとおりでございます。

続きまして、本議案についての取り扱いを申し上げます。

本件は、議会運営委員会からの提出として、令和4年決議案第1号として、本日、後ほど行われます本会議におきまして上程後、委員会付託を省略し即決と考えております。

なお、本会議での日程の順序としましては、開会、日程1の会議録署名議員の指名の後、日程2に設定されるものと考えております。

以上でございます。

○山崎委員長 ただいま事務局から説明がございましたが、質疑はございませんか。

小田上委員。

○小田上委員 おはようございます。

詳細を聞きたいのですけれども、この決議案が通った場合の処理というか、方法、あと、市長と連名で出すのかどうか、そのあたり調整がついているのか、お願いします。

○山崎委員長 議長。

○賀屋議長 その件につきましては、執行部と連名で抗議文を送付することを協議したいということみたいなので、いつそれじゃあ出すかという形とかどういう連名になるのかとかいうことにつきましては、またそれを踏まえた上で正式に抗議文とした形で、送りたいという話がありましたので、その旨皆さんのほうにはお含みおきいただきたいと思います。ほかの市町も連名で出されて、なおかつ送付をしているというところがありますので、大竹市も遅くなりましたがそういう対応をしていくのがいいのではないかという考え方は共有しておりますので、よろしくお願いします。

送付先は、ロシア大使館ですね。宛名はプーチン大統領とロシア大使館の大使、二人に連名で出そうではないかという話をしていこうと、協議をしていこうということになっています。よろしくお願いします。

○山崎委員長 他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎委員長 それでは、質疑がないようでございますので、お諮りいたします。

本件について、事務局案のとおり、決して御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎委員長 御異議なしと認め、さよう決定をいたしました。

以上で、本日予定していました日程は、全て終了いたしました。

これをもちまして、議会運営委員会を閉会いたします。

9時34分 閉会